

## スペイン語ガイドブック

### 関係詞

#### ■関係代名詞とは？

関係代名詞は接続詞と代名詞の2つの機能を果たしています。たとえば、次の

- Cerca de La Alhambra encontré a una mujer que vendía claveles. // アルハンブラ宮殿のそばで、私はカーネーションを売っていた女性に会った。

の中の que は、接続詞 y と代名詞 ella が組合わさったようなものです。

- Cerca de La Alhambra encontré a una mujer y ella vendía claveles.

#### ■関係代名詞の種類は？

関係代名詞には次のものがあります。

(1) **que**: もっとも多く使われる関係代名詞です。先行詞は「人」でも「物」でもよいです。限定的用法と説明的用法があります。

限定的用法は先行詞の指す内容を他と区別して限定します。

- Cerca de La Alhambra encontré a una mujer que vendía claveles. // アルハンブラ宮殿のそばで、私はカーネーションを売っている女性に会った。

一方、説明的用法では先行詞の後で一度文を区切り、あらためてその内容を説明しています。

- La princesa comenzó a amar al guerrero, que no le prestaba ninguna atención.  
// 王女は戦士を愛するようになったが、彼は王女に関心を示さなかった。

(2) **quien**: 先行詞が「人」で、それに前置詞がついたときは **quien** が用いられます。

- La persona por quien usted pregunta no aparece en la lista. // あなたがお尋ねになっている人はこのリストには載っていません。【語句】 **preguntar** [自動] (...を[por]) たずねる; **aparecer** [自動] 現れる; **lista** [女名] リスト

また先行詞がなくて「...する人」の意味でも用いられます (独立用法)。

- A quien madruga, Dios le ayuda. (Refrán) // 早起きをする人には神の助けがある。【語句】 **madrugar** [自動] 早起きをする; **Dios** [男名] 神(キリスト教の「神」は大文字で書かれる); **ayudar** [他動] 援助する。

(3) **el que**: **el** の部分が定冠詞なのでそれが指す「人」や「物」の性と数によって変化します。

先行詞がない場合 (独立用法) は「...する人」や「...の物」という意味で用いられます。

- La que baila es mi prima. // 踊っている女性は私の従姉妹です。【語句】 **baila** < bailar [自動] 踊る; **prima** [女名] 従姉妹 (いとこ)

先行詞がある場合は同格的用法、または前置詞をつけた用法 (限定用法と説明用法) があります。

- Ésta es Cecilia, la que ha venido a ayudarme. // この人が私を手伝いに来てくれたセシリアです
- El Sr. Pérez del que todo el mundo habla muy bien va a ser nuestro jefe de departamento. // 皆の評判がよいペレスさんが私たちの部長になります。【語句】 **todo el mundo** [男名] 皆; **hablar bien** [動] (...を[de]) ほめる; **va a** < ir a [助動] (...[不定詞]) しようとする、これから...する、...になろうとする; **jefe de departamento** [男名] 部長

**lo que** は前の文の内容をさすときと、「...のこと」という意味になるときがあります。

- No pudimos coger el tren, por lo que llegamos tarde a la ciudad. // 私たちは列車に乗り遅れ、そのため町に遅く着いた。
- ¿Sabes lo que me gusta? // 僕が好きなおこと知っている？

(4) **el cual**: el の部分が定冠詞なのでそれが指す「人」や「物」の性と数によって変化します。必ず先行詞とともに用いられ、ほとんど代名詞に近いものです。(説明用法になります。強勢がある。

- **Invité a la hermana de Carlos, con la cual estudié Historia.** 私はカルロスの妹を招待したが、彼女とは一緒に歴史を勉強した。【語句】**invité** < invitar [他動] 招待する; **hermana** [女名] 姉妹; **Carlos** [固有名] カルロス; **estudié** < estudiar [他動] 勉強する; **Historia** [女名] 歴史(学科名はしばしば大文字で書かれる)

**lo cual** は前の文の内容全体を受けます。

- **Tenemos que aprobar el examen, lo cual no me parece fácil.** 私たちは試験に合格しなければならないが、それは私にはやさしいとは思えない。【語句】**tenemos que** < tener que ... [助動] ...しなければならない; **aprobar** [他動] (試験に) 合格する; **examen** [男名] 試験; **parece** < parecer [自動] 思われる; **fácil** [形] やさしい、容易な

### ■関係副詞 **donde** の使い方は？

関係副詞 **donde** は接続詞(y)と「場所」を示す副詞(aquí, ahí, allí) がつながったような働きをします。

- **Ésta es la playa donde el año pasado pasé las vacaciones con mi familia.** ここが私が去年家族と休暇を過ごした海岸です。【語句】**playa** [女名] 海岸; **el año pasado** [男名] 去年; **pasé** < pasar [他動] 過ごす; **vacación** [女名] 休暇(複数形になる); **con** [前] ...と一緒に; **familia** [女名] 家族
- **Ésta es la playa y aquí el año pasado pasé las vacaciones con mi familia.** ここがその海岸です。ここで私が去年家族と休暇を過ごしました。

### ■関係形容詞 **cuyo** の使い方は？

関係形容詞 **cuyo** は、接続詞と所有形容詞(su)がつながったような働きをし

ます。これは形容詞なので後続する名詞の性と数によって *cuyo, cuyos, cuya, cuyas* と変化します。口語ではあまり用いられません。

- *Aquel señor, cuya hija estaba gravemente enferma, sufría mucho.* // あの人は重病の娘さんがいて、それでとてもつらい思いをしていた。【語句】 **señor** [男名] 男性; **hija** [女名] 娘; **gravemente** < *grave* [形] 重い、重病の(-mente は副詞を作る接尾辞で後で扱う); **enfermo** [形] 病気の

この文は、接続詞 *porque* を使って次のように解釈できます。

- *Aquel señor sufría mucho, porque su hija estaba gravemente enferma.* // あの人はそれでとてもつらい思いをしていた。娘さんが重病だったからだ。

## ■それぞれの関係詞の用法は？

**1. que** 《関係代名詞》(☆アクセントをつけないで次の語に続けて発音する)<sup>1</sup>

(1)...である...、...する... 《制限的用法》(☆直説法が用いられる)

- *Los libros que mandé por barco por fin han llegado.* // 船便で送った本がついに到着しました。
- *Nuestra profesora es la señora que está sentada junto a la puerta.* // 私たちの先生はドアのそばに座っている女の人です。
- *Estos son los estudios a que dedico mi tiempo libre.*<sup>2</sup> // これらが私が自由な時間をあてて行なっている研究です。

(2)...である(ような)...、...する(ような)... 《制限的用法》(☆接続法が用いられる)

- *Puede usted escoger la habitación que más le guste.* // あなたは一番気に入った部屋を選べます。

---

<sup>1</sup> 【注意】*que* は接続詞としても使われる。

- *Parece que va a llover.* // 雨が降るようだ。

<sup>2</sup> この場合の前置詞は *a, de, en, con* に限られる。

(3)そしてそれは...、しかしそれは...、ところでそれは...なのだが、それは...  
なので《説明的用法》(☆直説法が用いられる)

- Mi tío, que es una persona bien informada, sabrá contarte la historia de esta ciudad. // 私の叔父はよくものを知っている人なので、君にこの町の歴史を話してくれるでしょう。

(4) [文頭で用いられる] ...ということ《独立用法》<sup>3</sup>

- Que mañana hará frío nadie lo duda. // 明日冷え込むことは誰も疑わない。

(5) [～不定詞] ...すべき...、...できる...

- Tengo muchas cosas que hacer hoy. // 私は今日しなければならないことがたくさんある。

**el [los, la, las] que** [代]《関係代名詞》<sup>4</sup>

(1)...である...

- Ésta es Cecilia, la que ha venido a ayudarme. // この人が私を手伝いに来てくれたセシリアです。
- El Sr. (señor) Suárez del que todo el mundo habla muy bien, va a ser nuestro jefe de departamento. // 皆の評判がとても良いスアレスさんが私たちの部長になります。

(2)...である人、...する人

- 《El que espera desespera.》 // 待つ者は不安なものである。

**lo que** [代]《関係代名詞》

---

<sup>3</sup> 前置詞に支配された場合は先行詞は物だけに限られる；→quien

<sup>4</sup> 【注意】 el que は接続詞としても使われます。

**el que** ... [接] ...ということ

- Me extraña **el que** hayan partido sin decirme nada. // 彼らが私に何も告げずに出発したのは変だ。

(1)...ということ

- Lo que me gusta más de verano es que vamos a la playa con mi familia. // 夏でいちばん好きなのは家族と海に行くことです。

(2)...ということならば

- Lo que es divertirme, me divertí mucho. // 楽しんだということなら私は大いに楽しんだ。

(3) [接続法を繰り返して] 何が...であろうとも

- Pase lo que pase, estoy siempre contigo. // 何が起ころうとも僕は君と一緒にだ。

**2. quien** 《関係代名詞》(☆アクセントをつけないで次の語に続けて発音する)(複数は **quienes**)(☆先行詞は人に限られる)

(1)...である...、...する...《制限的用法》(☆直説法が用いられる。口語では主語として用いられることは少ない)

- El chico con quien vi ayer a Marta era su novio. // 私が昨日マルタと一緒にいたのを見た男の子は彼女の恋人だった。
- 《Dime con quien andas y te diré quien eres.》 // 《ことわざ》君と一緒にいる人が誰だか言ってくれれば君がどんな人だか言ってやろう。《「類は友を呼ぶ」にあたる》

(2)そしてそれは...、しかしそれは...、ところでそれは...なのだが、それは...なので《説明的用法》(☆直説法が用いられる)

- El gerente, quien está muy ocupado, quiere que usted lo ° espere. // マネージャーはとても忙しいので、少しお待ちくださるよう申しております。(☆直説法が用いられる)

(3)...である人、...する人《独立用法》

- 《Quien no ha visto Granada, no ha visto nada.》 // 《ことわざ》グラナダを見たことのない者は何も見たことにならない。《「日光を見ずして

結構と言うなかれ」にあたる》

(4)...である(ような)人、...する(ような)人《独立用法》(☆接続法が用いられる)

- No hay quien le aguante con ese carácter que tiene. // あんな性格なので彼にがまんできる人はいない。
- Quien lo sepa, que haga el favor de decirlo. // それがわかった人はどうか言ってください。

(5) [～不定詞] ...すべき...、...できる...

- Tengo un amigo a quien llamar esta noche. // 私は今晚電話しなくてはいけない友人がある。

(6) [強調構文で] ...である [する] のは...である

- Yo he sido quien ha invitado y me corresponde pagar. // 私が招待したので私が払うのが当然です。
- Fueron mis padres quienes me lo aconsejaron. // 私にそれを勧めたのは私の両親でした。

(7)誰が...しょうとも(☆接続法を繰り返す)

- Venga quien venga, no abras la puerta. // 誰が来てもドアを開けてはいけないよ。

### 3. cual 《関係代名詞》(☆強勢がある)(☆先行詞は人でも物でもよい)<sup>5</sup>

---

<sup>5</sup> 【注意】 cual は次のように接続詞としても、前置詞としても使われる。

(1) 接続詞 《格式》...のように

- El accidente ocurrió cual se lo cuento. // 事故は私がお話するような私たちで起こりました。

(2) 前置詞 《格式》...のような

- Los labios de la princesa eran cual rubíes encendidos. // 王女の唇は赤いルビーのようだった。

男性単数 el cual	男性複数 los cuales
女性単数 la cual	女性複数 las cuales
中性 lo cual	

(1) 〔制限的用法〕 ...である...、...する... 《前置詞、とくに *sin, tras* や 2 音節以上の前置詞や複数の語が前につく場合に用いられる》

- Estas son las razones por las cuales se declaró la guerra entre las dos naciones. // これが両国間に宣戦が布告された理由だ。
- El profesor me hizo cinco preguntas a dos de las cuales no supe responder. // 先生は私に 5 つの質問をしたが、そのうちの 2 つは答えられなかった。

(2) 〔説明的用法〕 そしてそれは...、しかしそれは...、ところでそれは...なのだが、それは...なので 《直説法が用いられる》

- He sacado unos libros de la biblioteca, los cuales me están siendo muy útiles. // 私は図書館から数冊の本を借り出したがそれらはとても役に立っている。

(3) **lo cual** それは、そのことは 《前の文全体を先行詞とする》

- Tenemos que pasar el examen, lo cual no será fácil. // 私たちは試験に合格しなければならないが、それはたやすくはないだろう。
- Mi hijo consiguió el trabajo que deseaba, de lo cual nos alegramos. // 私の息子が望みどおりの職を得て、私たちはとても喜んだ。

**4. donde** 《関係副詞》(無変化)(☆アクセントをつけないで次の語に続けて発音する)

(1)...である...、...する [した] ... 《場所を示す語を先行詞とする》

- Voy al pueblo donde vivía antes. // 私は以前住んでいた村に行きます。
- ¿Quiere usted que demos un paseo por donde fuimos el otro día? // 先日行った所へ散歩しませんか。



- Allí donde viven los esquimales hace mucho frío. // エスキモーが住んでいる所はとても寒い。
- (2)...である場所で [へ、に]、...する [した] 場所で [へ、に] 《独立用法》
- Iré donde quieras. // 私は君の望むところへ行こう。
- (3) [次に不定詞をつけて] ...すべき(場所)、...できる(場所)
- En esta habitación tan desordenada, no hay donde poner un pie. // こんなに散らかった部屋では足の踏み場もない。
- (4) [強調構文で] ...である [する] のは...である
- No es sólo en España donde hay corridas. // 闘牛があるのはスペインばかりではない。
  - Fue de la farmacia de donde vino mi hermano. // 兄が来たのは薬局からだった。

## 5. cuando 《関係副詞》(☆アクセントをつけずに次の語に続けて発音する)<sup>6</sup>

- (1) [... es cuando ...] ...である [する] のは...である 《強調構文》
- Ayer es cundo lo supe por primera vez. // 私が昨日初めてそれを知りました。
- (2) ...である...、...する [した] ...
- Nunca olvidaré el día cundo nació Pedro. // 私はペドロが生まれた日をけっして忘れないだろう。

☆【語法】この場合、en que や que を用いる方が普通である。

## 6. cuyo 《関係形容詞》(☆アクセントをつけずに次の語に続けて発音す

<sup>6</sup> 【注意】cuando は次のように接続詞としても使われます。

- Cundo yo era niño, me gustaba ir al campo. // 私が子供だった頃いなかに行くことが好きでした。

る)

男性単数 cuyo	男性複数 cuyos
女性単数 cuya	女性複数 cuyas

(☆この変化は次に続く名詞と一致する；先行詞は人でも物でもよい)

(1) 《格式語》その...が...である [する] 《制限的用法》

- Quiero que ustedes ° conozcan el país cuya lengua están aprendiendo. // あなたがたが学んでいる言語の話されている国を知ってもらいたいと思います。
- Éste es el caballero gracias a cuya hospitalidad estoy pasando unos días tan agradables en esta ciudad. // この紳士のもてなしのおかげで私はこの町で数日楽しい時を過ごしております。

(2) 《格式》そしてその...は... 《説明的用法》

- Fui a visitar la basílica de la Virgen de Guadalupe, cuya leyenda había leído hacía muchos años. // 私はグアダルーペ聖母寺院を訪れましたが、その伝説については何年も昔に読んだことがありました。

### スペイン語の質問

**\* 関係代名詞と接続詞の区別がわかりません。**

→ 関係代名詞はその先行詞が従属文（関係文）の要素になっていて、先行詞がないと文は完結しませんが、接続詞が使われるときは、従属文はその中で完結しています。次の例で比べてみましょう。

- Esta es la paella que Juan ha pedido. // これがフアンが注文したパエーリャです。
- Creo que Juan ha pedido paella. // 私はフアンがパエーリャを注文したのだと思う。

最初の文の que が関係代名詞ですが、ここで従属文 Juan ha pedido だけでは文は完結しません。その目的語 la paella が必要です。一方、次の文では接続詞の que が使われていて、従属文は Juan ha pedido paella となり、文は完結しています。

**\* 関係代名詞で先行詞が人の場合、que と quien のどちらを使えばよいのですか？**

→ 一般に que が使われます。quien は少し硬くてフォーマルな文になります。

**\* 関係副詞の cuando はあまり使われないのですか？**

→ 関係副詞の cuando は次のような場合に使われることがあります。しかし、この場合 en que や que を用いる方が普通です。

- Nunca olvidaré el día cuando nació Pedro. // 私はペドロが生まれた日を  
けっして忘れないだろう

**\* 英語では目的語の関係代名詞は that は省略されるがスペイン語では省略可能ですか？**

→ スペイン語の関係詞 que は厳密で省略できません。

**\* 英語では関係副詞 where は in which に書き換えられるが、スペイン語でも同様ですか？**

→ たしかに、lugar en que vivo 「私が住んでいる場所」のように donde の代わりに en que を使うこともあります。

**\* 関係詞と疑問詞は形が似ていますが、関係詞にはアクセント記号はつけないのですか？**

→ つけません。また読むときも強勢をかけないで次の単語につなげて読みます。

**\* 関係代名詞を使う関係文は日本語の連体修飾と同じだと思うのですが、たとえば、「君がこの会社で働きたい理由」というとき、*la razón que quieres trabajar en esta compañía* でよいのですか？**

→ たしかに、連体修飾の構造は「文→名詞」となっているので、それに対応することが多いのですが、この場合にはスペイン語では日本語のように直接つなげることはできません。次のようにちょっと回りくどい言い方になります。

- *¿Cuál es la razón por la que quieres trabajar en esta compañía?* // 君がこの会社に働きたい理由は何ですか？

ここで *por* という前置詞が使われるのは、*¿Quieres trabajar en esta compañía por esta razón?* のように関係文がない単純な文で考えるとわかります。つまり *esta razón* は文の中で何らかの関係を示すとき、主語や直接目的語（そして呼びかけ語）でないので、前置詞が必要になるのです。そして、関係代名詞に前置詞がつくと冠詞（ここでは *la*）をつけることにも注意しましょう。